

# ショパン・フェスティバル2011 in 表参道

期間中ご来場のお客様に抽選で「ショパン・グッズ」をプレゼント!

※曲目が変更になる場合がございます。終演時間は予定です。

## 6月1日(水)

## 6月2日(木)

### 中桐 望

Nozomi Nakagiri



ショパン—小品の魅力  
～名曲を中心に

- ショパン：3つのワルツ op.34  
「華麗なる円舞曲」
- ノクターン 変ロ短調 op.9-1  
ノクターン 変ホ長調 op.9-2  
スケルツォ 第2番 変ロ短調 op.31
- スクリャービン：練習曲 嬰ハ短調 op.2-1
- ショパン：12の練習曲 op.10より  
第3番 ホ長調「別れの曲」  
第5番 変ト長調「黒鍵」  
第12番 ハ短調「革命」

#### Profile

1987年岡山県に生まれ、3歳よりピアノを始める。東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を首席で卒業。在学中に学内にて、アリアドネ・ムジカ賞を受賞。卒業時にアカンサス音楽賞、安宅賞、大賀典雄賞、同声会賞、三菱地所賞を受賞。第39回山陽学生音楽コンクール高校の部第1位。第15回日本クラシック音楽コンクール高校の部最高位。第17回吹田音楽コンクールピアノ・ソロ部門第1位、

ピアノ・デュオ部門第2位(最高位)。第2回野島稔・よこすかピアノコンクール入選。第78回日本音楽コンクール第2位。これまでに岡山フィル、関西フィル、藝大フィル、東京フィル等、多数オーケストラと共演。第11回岡山芸術文化賞グランプリ受賞。ピアノを芦田田鶴子、角野裕、エヴァ・ボヴォツカの各氏に師事。現在、同大学院修士課程1年に在籍。

### 川崎翔子

Shoko Kawasaki



©松原康之

受け継がれる音の華 ～ショパンから  
ポーランドにゆかりのある作曲家たちへ～

- ショパン：華麗なる変奏曲 変ロ長調 op.12  
12の練習曲 op.25より  
第1番 変イ長調「エオリアン・ハーブ」  
第2番 へ短調
- 12の練習曲 op.10より  
第12番 ハ短調「革命」
- ワルツ へ長調 op.34-3「華麗なる円舞曲」  
バラード 第1番ト短調 op.23
- モシュコフスキー：火花 op.36-6  
シマノフスキ：変奏曲 変ロ短調 op.3

#### Profile

東京都出身。都立上野高等学校(普通科)を経て東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。同大学院修士課程を首席で修了、クワイア賞受賞。1997年第21回ビティナ・ピアノコンペティションF級全国決勝大会金賞。2000年第10回日本クラシック音楽コンクール全国大会第3位。2001年ニューヨーク国際音楽祭参加。Dorothy Mackenzie Awardsセミファイナリスト。2006年第5回安川加壽子記念コンクール第1位。2007年第76回日本音楽コンクール入選。2010年ジュネーブ国際コンクールにおいてディプロマ取得、マスタークラス受講。その他、数々のコンクールにおいて優勝、入賞。欧米各地の音楽祭、講習会に参加、スチューデントコンサート等に

出演。日本では2007年よりソロリサイタルを行い、月刊音楽雑誌「ムジカノヴァ」、「ショパン」等で好評を博す。韓国芸術総合学校音楽院学生オーケストラと韓国のKBSホールで共演の他、東京シティ・フィル、ロイヤル・シンプニックオーケストラ等と共演。これまでに深野理恵、御木本澄子、多美智子、多紗於里、ガブリエル・タッキーノ、青柳晋の各氏に師事。R.レモリ、J.ルヴィエ、M.ヴォスクレセンスキー、V.トロッパら、多くの音楽家から薫陶を受けている。現在、東京藝術大学大学院博士課程在籍、同大学院音楽研究科ティーチングアシスタントを務める。2009年度、2010年度ロームミュージックファンデーション奨学生。

### マリアンナ・プルジェヴァルスカヤ

Marianna Prjevalskaya



～リスト、そしてシューマン～

- ショパン：ポロネーズ 嬰ハ短調 op.26-1  
ポロネーズ 嬰ハ短調 op.44
- シューマン：ノヴェルlette op.21より  
第1番 へ長調  
第2番 ニ長調  
第4番 ニ長調  
第8番 嬰ハ短調
- リスト：ソナタ ロ短調

#### Profile

1982年生まれ。6歳よりピアノを母タティアナから学び、9歳で交響楽団と共演しデビューした。1996年14才でマリーサ・モンティエルピアノコンクール(スペイン)で優勝および特別音楽賞受賞。2003年ダドリー国際ピアノコンクール(イギリス)第1位。2007年パデレフスキー国際ピアノコンクール(ポーランド)入賞、ホセ・イトゥルビ国際ピアノコンクール(スペイン)入賞およびカワイ賞を受賞。2009年ホセ・ロカ国際ピアノコ

ンクール(スペイン)第1位。2010年高松国際ピアノコンクール入賞、同年6月、仙台国際コンクールピアノ部門で3位入賞。2010年横浜市招待国際ピアノ演奏会や、ショパン生誕200年記念音楽祭「カーロ・フレデリックinイタリア」に招かれるほか、カワイヨーロッパ主催、カワイコンサート・ツアーに出演。「スペイン・ロマン主義室内楽」を、BOAレーベルから初のCDとしてリリースしている。

### 河合優子

Yuko Kawai



©佐藤 亘

ショパンの想い、ショパンの声。  
美しく気高い声楽の物語。そして  
ショパンが愛したJ.S.バッハの深い響き。

- J.S. バッハ：平均律クラヴィア曲集 第1巻  
第1番 ハ長調  
BWV846より プレリユード
- ショパン：ノクターン ロ長調 op.32-1  
バラード 第1番ト短調 op.23  
バラード 第2番 へ長調 op.38  
バラード 第3番 変イ長調 op.47  
バラード 第4番 へ短調 op.52

#### Profile

日本を代表するショパンのスペシャリスト。ナショナル・エディションによるショパンの2曲のピアノ協奏曲・1台ピアノヴァージョン世界初演者。現在、ナショナル・エディションに基づく単独では世界初のショパン全曲演奏会をおこなっている。「透徹したリリシズムはリパッティに匹敵」「スラヴの魂を持つ日本人」「ユウコ・カワイの演奏会は真の芸術的イベントであった」などの評を得る。CDはこれまでに12枚をリ

リース、ショパン全曲演奏会のライブ録音CD「ショパニッシモ」(Imagine Best Collection)はI～VIIIが発売されている。2010年、クラシック専用チャンネル、クラシカ・ジャパンのテレビ番組「河合優子が語るショパン・ナショナル・エディション」(全13回)出演。同年9月、ローマでナショナル・エディションによるショパン：ピアノ協奏曲第1番・1台ピアノヴァージョンをイタリア初演。

ランチタイムコンサート

開場 11:30  
開演 12:00  
終演 13:00  
入場料 ¥500

ピアノリサイタル

開場 18:30  
開演 19:00  
終演 21:00  
入場料 ¥3,000  
友の会会員 ¥1,000  
※6/4(土)のみ 17:00開演



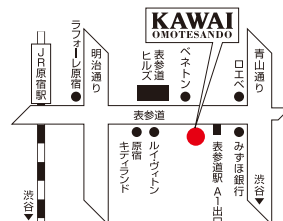
友の会会員は  
入場料が¥1,000!  
(フェスティバル期間中のみ)

日本ショパン協会「友の会」  
2011年度会員募集中  
入会金 1,000円  
年会費 3,000円

#### 前売所

■ カンフェティチケットセンター  
0120-240-540 (通話料無料)  
※携帯・PHSからもご利用いただけます  
受付時間：平日10:00～18:00  
<http://confetti-web.com>

■ カワイ表参道  
03-3409-2511



※プロフィールは2011年1月現在

#### カワイ表参道

〒150-0001  
東京都渋谷区神宮前 5-1  
Tel.03-3409-2511  
●営業時間：11:00～20:00  
●定休日：第1、第3月曜日  
東京メトロ表参道駅「A1出口」徒歩1分  
JR原宿駅「表参道口」徒歩15分